



大森二中だより

令和4年度 大森二中の合言葉「思いやり」
スローガン 笑顔満開 いつも心に太陽を！

令和4年度
令和5年3月号
大森第二中学校
校長 成清敏治
電話 3762-6456

究極のボランティア集団「国境なき医師団」の生き方

今から約50年前にフランスの医師とジャーナリストのグループによって組織が作られました。1999年にはノーベル平和賞も受賞しています。全ての人が医療を受ける権利があり、また医療の必要性は国境よりも重要だ、という信念に基づき行動しています。組織の憲章（重要なことを定めた取り決め）には、「ボランティアで参加する国境なき医師たちは、自らの使命にともなう危機や脅威を承知し、医師団が用意することができる以外の、いかなる見返りも求めない」とあります。危険を承知で医療活動を行い、見返りは求めず、ただひたすら命を救う活動を行っているのが「国境なき医師団」です。例えば、2011年の東日本大震災の際は、翌日から医療の届いていない地域で緊急医療援助を行い、仮設住宅や医療施設の建設支援も行いました。政治的な動きよりもいち早く、迅速に行動する医師団にどれだけの人が救われたか限りはありません。

医師団には、求められる資質・能力があります。これから社会を生き抜く皆さんに大きなヒントになるものです。いくつかを紹介します。

①異文化の環境に適応し、チームの一員として活動する能力 活動が忙しく、生活環境が厳しい地域もあり、プライバシーが確保できない時もあるが、そんな環境の中でも、人間関係をうまく築いていく能力が求められます。人間は人間の中しか生きていくことはできません。**②ストレスに対処できる能力** 援助の多くは、紛争地域又はその近隣で展開しています。厳しい状況の下、困難かつ予測のつかない環境の中で、うまく自分のストレスに対処していくことが求められます。**③柔軟性** 活動場所の状況は急変することがあります。それに伴ってチーム編成や各自の業務内容も変える必要があります。現場のニーズに対応した活動を行う、極めて高い柔軟性と適応力が求められます。**④独立して働く能力** 各自がプロフェッショナルとして、必要最小限の指示のもとで、自分の業務内容を整理し優先順位をつけながら率先して行動していくことが求められます。**⑤自信をもって取り組む姿勢** 新しいことに挑戦する姿勢と、今まで直面したことがないような問題に対しても自信をもって解決していく姿勢が求められます。

社会の荒波を乗り切っていくには、しなやかな生き方が大事で、柔軟性をもち誠実に対応する姿勢が、その人の人間性を表すものであると思います。国境なき医師団の皆さんは、人間として究極の美しい生き方を示しています。ウクライナでの戦争やトルコ南部の地震においても、自分の身が危うくなる場面でも活動を止めません。「誰人も医療を受ける権利がある」との、堅い信念と強い哲学に裏打ちされた行動だからこそ、胸を打つものになります。

(全校朝礼 3月6日)

